



NO.

いちょう

発行所

待乳山 本龍院

〒111 東京都台東区浅草7-4-1

-0032 TEL. 03(3874)2030

FAX. 03(3874)5280

平成三十年も皆様にとって、
よい年でありますよう
ご祈念申し上げます。

参拝時の集中力

住職 平田真純

新年を迎え、初詣で心機一転をはかる方も多いこと
でしょう。普段から参拝を欠かさない信徒の方々も、
さらなる発展を、さらなる精神力アップを期していら
っしゃるかもしれません。

新年にあたって、何かを変えたい、何かを深めたい
と考えている方は、この機会に参拝の心構えを見直し
てみたらいかがでしょうか。

心身ともにすっきりと気持ちの良い参拝・おつとめ
のカギを握るのは、集中力でしょう。参拝中余計なこ
とばかり頭に浮かんで、気が散りっぱなしでは、後味
もよくないものです。

集中を高める方法は、人それぞれいろいろあると思
いますが、たとえば一つ一つの動作を落ち着いて丁寧

にすることも、その術の一つであります。

何事でも慣れてくると、動作・頭の回転はスピード
アップしてきて、一つの動作が終わらないうちに次の
動作がかぶるようにして連続してくるものですが、も
う一度基本に返って、一つの動作がきちんとすんでか
ら次の動作に移ることも有意義ではないでしょうか。

とくに本尊様の前で参拝するのですから、礼を失す
ようなことがあってはいけません。たとえば目上の
方の家を訪問するとき、挨拶をしながら靴を脱ぎかけ
ていたらおかしいですし、退出するときも、挨拶をし
ながら足は玄関口に向いていたら、いかにも落ち着き
がなくおかしいものです。

本堂に入ったら、きちんと頭を下げ、直ってから
堂内に進むとか、両膝をきちんとついて恭しく大根を
お供えし、後ずさりに少し下がって、正面を向いて正
座をして手を合わせる、あるいは読経の折、一字一句
を正確に追う、……などなど、一瞬一瞬を大切に扱う
ことで集中力も増すことでしょう。

もちろん長時間集中を保つことは容易ではありません
が、短い時間であっても集中を実行できれば、あら
ゆることに役立つとも思います。

待乳山使り

七五三・お宮参り

御宝前にてお加持を受けられました。尊天様のご加護で健やかに成長されることをお祈りしております。

森本琴子ちゃん



小山創楽くん



寺久保美月ちゃん



佐藤遼太朗くん



東梨紗子ちゃん



土田眞子ちゃん



池田彩七ちゃん



丸繁典弘くん



相馬理玖くん



鎌山真誓くん



金子茉生ちゃん



写経供養会 報告

十一月十二日、写経供養会が執り行われました。今年度、皆様がお書きになられた写経を御宝前にお供えし、大般若法要でご供養いたしました。法要後は各巻を達成された左記の方々の表彰が住職より行われました。



三百巻 木内まさ子

三百巻 高橋佐知子

二百巻 阿部洋子

百五十巻 鈴木ユキ 鈴木いく江

百巻 大澤美奈子、山谷フサ子、山谷マツ子、脇海道光恵、岸本さつき、南雲由紀子、杉本恭子

五十巻

山下智世美、田澤千穂、宮松富士子、上野実千代、各務善胤、鈴木俊次、梅原武義、木村妙子、赤根まほ、

神山隆敬、川口容子、立石和代、田中潤、望月則子、近藤匡、

島根友子、持田喬子 (敬省略)

御奉納

十一月二十日、世話人会議に先立ち世話人会より平田住職の還暦祝いとして中庭にしたら

桜を奉納。目録が授与されました。(上段)

神藤和子様、堤美津子様より、法要の際に使う焼

香机をご奉納いただきました。(中段)

大広間のお厨子を新調いたしました。十一面観音様も喜ばれていることと思います。(下段)



節分会 年男募集いたします。

年男とは、その年の歳神様をまつる家長の役目とされています。また干支生まれの方や、厄年の方も除災招福を祈って、ふるってご参加ください。寺務所にてお申し込みください。

費用 三万円(付き添い一人につき、五千元)

干支(戌)について

平成三十年の干支は戌になります。犬は古来より人との関わりが深く、子供を守ってくれる存在ともされています。お産が軽く、仔を多く産むため安産の守り神とも知られ、戌の日に安産のご祈願を上げられる方も多くいらっしゃいます。



また新生児のお守りとして雌雄一対の犬が伏せた形に作られた「犬筥」があります。宮中の厄除けとして飾られた狛犬がルーツで、室町時代には産室や子供の寝所に置くお守りとされるようになり、公家や武家の嫁入り道具の一つに数えられるようになりました。江戸の庶民の間では犬の立ち姿を模した「犬張り子」が作られ、お宮参りの際に祝物として贈られるようになりました。

今年の今戸焼干支人形は「子守犬」という子供を背に乗せ、あやしている可愛らしい人形です。

一年がよりよいお年となるようお祈り申し上げます。皆さま本年もよろしくお祈り致します。

正月の御縁日大法要・行事紹介

初詣

元旦は、午前〇時に半鐘の合図で本堂を開堂いたします。また午前二時から今年最初の浴油祈禱を厳修いたします。

元日からのご祈禱は午前一時半までにお申し込みください。また、お正月期間限定の吉例の巾着守をお授けします。

お屠蘇接待

三が日

三が日の間、本堂において信徒総代、世話人より当山名物の開運お屠蘇と、お子様にはお菓子の接待がございます。お参りがお済みになりましたら、ぜひお召し上がりください。



特別即時祈禱

三が日 祈禱料 三、〇〇〇円也

三が日の午後一時、二時、三時より、特別即時祈禱を厳修いたします。所定の時刻になりましたら、申し込まれた皆様を内陣にて、行者が新年の開運を祈願し、その場でお守りをお授けいたします。時間帯によっては混雑が予想されますので、時間に余裕をもって本堂にいらしていただくようお願いいたします。



毘沙門天の特別拝観

元日から正月中旬

普段は本堂奥におまつりしております浅草名所七福神の毘沙門天様を、内陣左手手前の仮座におまつりします。直接おまいりできる貴重な機会ですので、ぜひご参拝ください。



大般若講 大根まつり

一月七日(日)

午前十一時から午後一時半 講金二、〇〇〇円(整理券無料)

一月七日に浅草のお正月の風物詩、大般若講・大根まつりを行います。

清浄で淡泊な味の大根は、体内の毒素を中和する働きがあることから、聖天様の働きを表すとされています。江戸時代の浮世絵にも描かれるように、大根は古くから聖天様のお供物として捧げられてきました。私たちはそのお下がりをいただくことで聖天様の徳をそのまま頂戴し、身体と心の健康を得ることができます。

大根まつりの当日は、まず本堂で家内安全を祈願する大般若法要を厳修した後、境内にて風呂吹き大根とお神酒を参拝の皆様には振る舞います。お正月にお供えされた大根をやわらかく茹で、当山特製のゆず味噌をつけた風呂吹き大根は絶品です。二千食限定で、九時から配布する無料整理券が必要です。皆様のお越しをお待ちしております。



百味講

一月二十日(土) 午前十一時

講金一、五〇〇円 籠供物 二、五〇〇円(十個限定)

一月二十日、日々私たちを見守っている聖天様に日頃の感謝をお伝えする百味講を行います。百味講の百味とはたくさん味の覚、つまり、多種多様なお供物のことを指します。聖天様の前にさまざまな野菜や果物のほか、色鮮やかで美しい籠供物もお供えされます。籠供物は和菓子の入った竹籠を山海の珍味百種に見立てた特別なお供物です。

当日は導師が聖天様をお迎えし供養する修法を行い、出仕の僧侶による声明をお称えします。法要終了後には、お申込みいただいた皆様に御宝前にお供えした供物をお授けいたします。



一月行事予定

御縁日大法要

初詣 元旦(月) 午前0時 開堂

三が日、本堂で開運のお屠蘇を無料接待。午後一、二、三時には特別祈祷を執行。

大根まつり 大般若講 一月七日(日) 午前十二時 大般若講講金 二、〇〇〇円也

身体健全を願う、名物風呂吹き大根をお召し上がりください。

本堂前にて無料でお配りする整理券が必要です。

百味講大法要 一月二十日(土) 午前十一時 講金 一、五〇〇円也

たくさんのお供物をお供えし、僧侶の声明とともに、尊天様をご供養いたします。

朝まいり会 一月八日~十四日 午前八時から八時半 会費 五〇〇円也

都合のよい日に、ご参加くださっても結構です。御齋食と法要は十三日(土)に行います。

日曜勤行 一月十四日(日) 午前九時 参加費 無料

初心の方も気軽にご参加いただけるおつとめの会です。

写経の会 一月十四日(日) 午前十時/午後一時 会費 五〇〇円也

心を落ち着かせて写経することで、日常を離れ、自分を見つめ直しましょう。

午後は空いていますので、落ち着いて写経が行えます。

合同大般若法要 一月二十五日(木) 午前十一時 法要料 五、〇〇〇円也

心願が成就し、より一層の御加護を頂くために、皆さんと一緒に上げする御礼の法要です。

二月の行事

節分会 二月三日(土) 午後三時

浴油講 二月二十日(火) 午前十一時

講金 一、五〇〇円也

祈祷のご案内

祈祷料

聖天様独特の供養法で

ある浴油供は、密教の中で最も深秘の法とされています。この供養法は聖天様のお力がより一層高められ、私どもが不可能と思われるような願い事でも、尊天様の不思議方便のお働きを得て、必ず成就させて頂けるのであります。

当山ではこの浴油祈祷を、毎朝開堂と同時に厳修しております。寺務所にて受け付けておりますので、お名前とお願いの内容、祈祷期間をお伝え下さい。

またご遠方の方やお急ぎの方は、お電話やお手紙でも受け付けております。どうぞお申込みください。

別座祈祷 壱万円(一週間)

浴油祈祷 三千五百円(一週間)

華水供 五百円(一日)

法要案内

当山では予約にて法要を行っております。寺務所にてお問い合わせください。

百味供養 法要料 八万円

沢山のお供物をお供えし、

出仕の僧侶が声明をお唱えすること、尊天さまに御礼の供養をいたします。

大般若法要 法要料 五万円

所願成就御礼の法要として、大般若経六百巻を転読いたします。

自動車加持 法要料 壱万円

当院にてお車のお加持をいたします。当日はお車にてお越しください。

皆様からのご質問、お知らせになりたいことを受け付けております。ご意見やご質問は ityou@matsuchiyama.jp までメールをお送りください。